

平成30年度入学生 キャリア教育全体計画書

1 全体目標

地域社会から国際社会において、生きていくために必要な能力や態度を養成し、社会的・職業的に自立したグローバルな人材を育成する

2 現状・課題

国際観光科設立3年目を迎え、全体目標の達成に向けた取り組みが継続して進められているが、国際交流やデュアルシステムなど、キャリア教育自体が国際観光科に偏ったものとなっている傾向がみられる。全体目標は学校として達成すべき目標であり、普通科・国際観光科それぞれに均等なキャリア教育を実施することが必要である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 日々の教育活動の中で地域社会を知り、積極的に関わり協働する力、自分自身を客観的に見つめて良好な人間関係を築く力
 - b 地域交流や国際交流などの体験活動を進める中で、様々な価値観を理解すると同時に、課題を探究する力
 - c 将来の自分の進路を考慮し、その実現に向けた努力を継続する力、卒業後の社会的・職業的自立に向けて必要な基礎力
- a1 人間関係形成・社会形成能力 コミュニケーション力 a2 自己理解・自己管理能力
b1 コミュニケーション力・他者（国際）理解力 b2 課題対応能力・探求力 c1 キャリアプランニング能力、c2 基礎学力

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 地域の方々の協力を得ながら、人のつながりを意識させることに重点を置く。学習や課外活動が単に知識や技能の伝達だけに留まらず、その方々の人生観に触れて、絶えず生徒自身に問いかける指導を心がける。広い意味でキャリア教育の意図が反映されるように様々な活動や学習を機能的に配置しその効果を上げる。〈①②〉 イ 教育活動を継続しながら、それぞれの取組の横の繋がりを意識して、3年間の系統的な指導を行う。〈①②〉 ウ 講演会や就業体験活動等はその準備のための事前指導や事後指導(レポート作成、校内発表会)に丁寧に指導を行い総合的能力の向上を目指す。〈②③⑤〉 エ 生徒の能力と進路志望に応じ、学び直しから発展的学力の育成まで、幅広いニーズに応えた学習活動を展開する。〈②④〉 オ 年度末に評価を行うが、学校運営協議会での評価や助言を頂き、次年度の取組や指導を決定する。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	
⑤国際交流や語学研修を通して異文化を理解し、国際親善の意識を育てる	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫して日常的な事物と関連づけた説明を行い、生徒の実感がわく内容に努める。 ・体験レポートや野外調査のような場合にはできるだけ発表会を行い、互いに切磋琢磨して意見交換を行い課題の解決、判断力、表現力を高めたい。また、プレゼンテーションにも習熟させる。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・国際観光科は課題研究「白馬学」として地域から世界につながる系統だった学びを行う。 ・普通科は4グループに分かれ、「白馬小谷地域の理解」「自然観察と野外調査」「園芸・農業体験」「大北地方の民話」の課題探求型学習を行う。さらにキャリア教育として職業全般について理解を含める。また後半ではグループの学習内容を変え「基礎力講座」「資格検定講座」「学力充実講座」とする。〈1・2・3年〉
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生や社会人による講演会を行い生徒にキャリア教育の機会を与える。〈全学年〉 ・進路の選択をさせ次年度の科目選択を工夫させる。〈1・2年〉 ・働く者の権利と租税教育、消費者教育、主権者教育を村と外部団体連携で実施する〈2・3年〉

校外の体験活動 (就業体験活動等)	<ul style="list-style-type: none"> ・就業体験学習 (全員)<1年> ・地元企業訪問かオープンキャンパス参加(全員)<2年> ・福祉施設体験、ボランティア、オープンキャンパス、職場体験(希望者)<全学年> ・デュアルシステム(国際観光科)<3年>
地域や産業界等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・「塩の道」などの歴史体験、「観光」「観光コミュニケーション英語」「総合的な学習の時間」における地元観光業者との連携授業、「山岳実習」での地元山岳ガイドとの連携<1・2年>。 ・地元ホテル業者との連携(高校生ホテル)<2年>。 ・白馬村・小谷村の支援による諸教育活動(学力補充、キャリア教育、教育環境の整備など) 未来協育サポーター(地域人材・企業団体バンク)との連携
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・授業についてはすでに生徒、教員アンケートを実施してその結果を反映させている。 ・模試の分析と情報の共有を行い、分かりやすい授業実践と基礎学力養成の観点で教員相互の授業改善を呼びかける。 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用。
中学校との連携 (指導の継続性)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校入学までのキャリア形成の振り返り(入学時) ・学校説明会で高校のキャリア教育を説明
校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育推進委員会(委員長、教頭、進路指導、各学年、教務、生徒指導等の代表) ・全教職員で推進。特に学年担任団はキャリア教育推進委員会と緊密に連携。

5 学年別指導計画

	1年	2年	3年
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○自己を知る、社会を知る ○進路を研究する 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己の生き方を探り職業を考える。 ○進路を選択する 	<ul style="list-style-type: none"> ○将来目標を立てその実現を目指す。 ○就きたい職業を考える
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○白馬小谷地域を理解する。 ○就業体験(事前研究、事後発表会) ○進路研究と2年次の科目選択 	<ul style="list-style-type: none"> ○研修旅行(事前研究、事後発表会) ○進路研究と3年次の科目選択 ○基礎学力の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○進路実現までの具体的な目標設定 ○基礎学力の充実 ○受験に対応した発展的学力の養成
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)、面接 ・教員アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)、面接 ・教員アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)、面接 ・教員アンケート ・進路状況

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な学習の時間	特別活動等	その他(面接・評価等)
1年	(記入例) ・共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	特別養護老人ホーム訪問に向けて(講話及びホームルーム活動)	
	4 学習指導、シラバス説明 5 観光 □塩の道祭り参加 7 社会と情報「一般的なPC活用入門」	コース別学習「地域・自然・野外・民話」 「八歩尾根の自然観察」「そば栽培」 「白馬学」塩の道の学習 「白馬学」プリティッシュスクール(BST)との交流準備	高校生活オリエンテーション 中学までの職場見学で得た事の確認 進学研究①、職業研究① 卒業生からの進路講話	4 生徒意識調査、面接 5 面接
	夏休み		ボランティア活動、介護福祉体験(希望者)	
	9 観光 □BSTとの交流 9 家庭総合「生活設計」 10 観光 □ハロウィン参加	テーマ「就労体験学習」 9 就労体験学習準備 10 □就労体験学習、11 学習発表会 12 職業研究(職場見学等)	進学研究②、職業研究② 2年次科目選択	三者面談
	2 数学Ⅰ「データの整理」	2 1年間のまとめ 2 「白馬学」「総学」発表会	進学研究③、職業研究③ 進路調査	生徒意識調査(県教委) 面接、教員アンケート
	春休み		ボランティア活動、介護福祉体験(希望者)	年間評価、次年度の計画

2 年	5 観光 I「世界の中の日本」 7 化学基礎「化学エネルギー」	コース別学習「地域・自然・野外・民話」 1 年次と同じテーマだがコースを変える	テーマ「研修旅行」 課題設定、研修旅行準備 進学研究④、職業研究④	面接 2年生になつての抱負
	夏休み		ボランティア活動、介護福祉体験、オープンキャンパス(希望者)	
	9 観光 BST との交流 9 家庭総合「共生社会と福祉」	9 研修旅行準備 10 研修旅行(事後指導、レポート作成) 11 研修旅行レポート発表会 12 職業研究(職場見学等)	10 3年次科目選択 進学研究⑤、職業研究⑤	面接
	10 現代文「レポートの書き方」 1 英語会話 フィールドワーク	1、基礎力養成講座	進学研究⑥、職業研究⑥ 2 主権者教育(白馬村と連携) 3 語学研修(希望者)	三者面談 生徒意識調査(県教委) 面接、教員アンケート
	春休み		第2回就業体験活動(希望者) ボランティア活動、介護福祉体験(希望者)	年間評価、次年度の計画
3 年	4 数学活用「日常生活の中の数理」 7 数学研究「応用力養成」	テーマ「進路探究」 4 基礎力養成講座	進学研究⑦、職業研究⑦ 文化祭	面接 就職指導 三者面談
	夏休み		山岳実習(希望者) 職場見学、オープンキャンパス(希望者)	
			進学研究⑧、職業研究⑧ 消費者教育・労働出前講座(行政機関に依頼)	進学指導 三者面談 生徒意識調査(県教委)
	1 英語会話 フィールドワーク			教員アンケート、進路状況まとめ、3年間の評価